

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】令和7年3月5日(2025.3.5)

【公開番号】特開2024-113163(P2024-113163A)
【公開日】令和6年8月21日(2024.8.21)
【年通号数】公開公報(特許)2024-156
【出願番号】特願2024-94100(P2024-94100)
【国際特許分類】
G 0 6 Q 5 0 / 0 0 (2 0 2 4 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 Q 5 0 / 0 0 3 0 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和7年2月25日(2025.2.25)

【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報処理装置が、

第1情報処理端末と第2情報処理端末とが相互に音声メッセージを送受信可能で、前記第1情報処理端末が前記第2情報処理端末の位置情報をモニタリングするサービスを提供することと、

前記第2情報処理端末から前記第1情報処理端末に送信される第1音声データを取得することと、

前記第1情報処理端末から、前記第1音声データまたは前記第1音声データが文字データに変換された第1文字データの指定を受け付けることと、

30

前記第1音声データまたは前記第1文字データを前記情報処理装置とは異なる情報処理装置が提供する他のサービスに投稿するために出力することと、

を実行する情報処理方法。

【請求項2】

前記出力することは、前記第1音声データまたは前記第1文字データを前記他のサービスに投稿することを含む、請求項1に記載の情報処理方法。

【請求項3】

情報処理装置に、

第2ユーザの情報処理端末から第1ユーザの情報処理端末に送信される第1音声データを取得することと、

40

前記第1音声データを第1文字データに変換することと、

前記第1ユーザの情報処理端末から、前記第1音声データまたは前記第1文字データの指定を受け付けることと、

前記第1音声データまたは前記第1文字データを出力することと、

を実行させるプログラム。

【請求項4】

1または複数のプロセッサを有する情報処理装置であって、

前記プロセッサが、

第2ユーザの情報処理端末から第1ユーザの情報処理端末に送信される第1音声データを取得することと、

50

前記第 1 音声データを第 1 文字データに変換することと、
前記第 1 ユーザの情報処理端末から、前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データの指定を受け付けることと、
前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データを出力することと、
を実行する情報処理装置。

【請求項 5】

第 2 情報処理端末と相互に音声メッセージの送受信が可能であって、該第 2 情報処理装置の位置情報をモニタリング可能なサービスを利用する第 1 情報処理端末に、
前記第 2 情報処理端末から送信される第 1 音声データまたは該第 1 音声データが文字データに変換された第 1 文字データを取得することと、
前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データを、視認可能な態様で前記第 1 情報処理端末に表示させることと、
前記第 1 情報処理端末を利用するユーザの操作に応じて、前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データの指定を受け付けることと、
前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データを前記サービスとは異なる他のサービスに投稿するために出力することと、
を実行させるプログラム。

10

【請求項 6】

前記表示させることは、前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データと、前記第 1 音声データと異なる音声データである第 2 音声データまたは該第 2 音声データが文字データに変換された第 2 文字データとをともに表示させることを含む、請求項 5 に記載のプログラム。

20

【請求項 7】

前記第 2 音声データは、前記第 1 情報処理端末から前記第 2 情報処理端末に送信される音声データである、請求項 6 に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記表示させることは、前記第 2 音声データの再生ステータスを示す文字列を前記第 2 音声データを示すオブジェクトの近傍に表示することを含む、請求項 6 または 7 に記載のプログラム。

【請求項 9】

前記ステータスを示す文字列は、前記第 2 音声データが前記第 2 情報処理端末において再生された場合に、再生済みを意味する文字列を表示させることを含む、前記請求項 8 に記載のプログラム。

30

【請求項 10】

前記表示させることは、前記第 1 音声データまたは前記第 2 音声データを再生するための再生オブジェクトを表示することを含む、請求項 6 ~ 9 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記再生オブジェクトが選択されたことに応じて、前記再生オブジェクトに対応付けられる音声データを再生する、請求項 10 に記載のプログラム。

40

【請求項 12】

第 2 情報処理端末と相互に音声メッセージの送受信が可能であって、該第 2 情報処理装置の位置情報をモニタリング可能なサービスを利用する第 1 情報処理端末が、
前記第 2 情報処理端末から送信される第 1 音声データまたは該第 1 音声データが文字データに変換された第 1 文字データを取得することと、
前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データを、視認可能な態様で前記第 1 情報処理端末に表示させることと、
前記第 1 情報処理端末を利用するユーザの操作に応じて、前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データの指定を受け付けることと、
前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データを前記サービスとは異なる他のサービス

50

に投稿するために出力することと、
を実行する情報処理方法。

【請求項 13】

1 または複数のプロセッサを有する第 1 情報処理端末であって、
前記プロセッサが、
第 2 情報処理端末と相互に音声メッセージの送受信が可能であって、該第 2 情報処理装置の位置情報をモニタリング可能なサービスを利用する前記第 1 情報処理端末に、
前記第 2 情報処理端末から送信される第 1 音声データまたは該第 1 音声データが文字データに変換された第 1 文字データを取得することと、
前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データを、視認可能な態様で前記第 1 情報処理
10 端末に表示させることと、
前記第 1 情報処理端末を利用するユーザの操作に応じて、前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データの指定を受け付けることと、
前記第 1 音声データまたは前記第 1 文字データを前記サービスとは異なる他のサービス
に投稿するために出力することと、
を実行する情報処理端末。

10

20

30

40

50